

【専門基礎分野】

科目名	病理学 I (消化器、内分泌)	講師名	岡山医療センター医師 A (10) 岡山医療センター医師 B (6)	学 年	1	履 修 期	第 2 学期
単 位	1 単位						
時間数	30 時間 (内 16 時間)						
授業概要	病因と病変の特徴及び系統別疾患の病態・治療・検査について学ぶ。						
授業科目目標	1. 消化器系の疾病による形態や機能代謝の異常の基礎的知識及び検査、治療について理解できる。						
授業計画	<p><消化器系の疾患></p> <p>1 回：症状・徴候とその病態生理 嚥下困難・嘔気・嘔吐・腹痛・吐血・下血・便秘・下痢・腹水・黄疸・肝性脳症等</p> <p>2 回：診断・検査</p> <p>3 回：治療・手術・処置</p> <p>4～7 回：疾患の理解 食道疾患（食道癌、アカラシアなど） 胃・十二指腸疾患（胃炎、潰瘍、癌） 腸・腹膜疾患（腸炎、腹膜炎、ヘルニア、イレウス、消化管憩室、癌など） 肝臓・胆嚢疾患（肝炎、肝硬変、胆石、胆嚢炎、癌など） 膵臓疾患（膵炎、膵癌など） 急性腹症</p> <p>8 回：まとめ 1 H 終了試験 1 H</p>						
評価方法	筆記試験						
テキスト	<p>1. 系統看護学講座 専門分野 成人看護学 [5] 消化器, 医学書院.</p> <p>2. 系統看護学講座 別巻 臨床外科看護各論, 医学書院.</p>						
学生へのメッセージ	<p>患者にあった看護実践をしていくためには、疾患の原因、症状、治療など病態生理を理解しておくことが重要です。解剖生理学の知識を基盤にして講義に臨んでください。</p> <p>【関連科目】解剖生理学 I、病理学総論</p>						

【専門基礎分野】

科目名	病理学 I (消化器、内分泌)	講師名	岡山医療センター医師 A (4)	学年	1	履修期	第 2 学期
単 位	1 単位		岡山医療センター医師 B (6)				
時間数	30 時間 (内 14 時間)		岡山医療センター医師 C (4)				
授業概要	病因と病変の特徴及び系統別疾患の病態・治療・検査について学ぶ。						
授業科目目標	1. 内分泌系の疾病による形態や機能代謝の異常の基礎的知識及び検査、治療について理解できる。						
授業計画	<p><内分泌・代謝系の疾患></p> <p>1 回：症状とその病態生理 救急場面および一般診療で内分泌・代謝疾患を疑う所見</p> <p>2 回：診断・検査</p> <p>3 回：治療・処置</p> <p>4 回：疾患の理解 内分泌疾患（視床下部-下垂体前葉系・後葉系疾患、甲状腺疾患、副甲状腺疾患、副腎疾患、性腺疾患、消化管ホルモン産生腫瘍等）</p> <p>5～6 回：疾患の理解 代謝疾患（糖尿病、高脂血症、肥満症とメタボリックシンドローム、尿酸代謝障害等） 甲状腺・副甲状腺（上皮小体）の疾患 乳腺疾患</p> <p>7 回：まとめ 1 H 終了試験 1 H</p>						
評価方法	筆記試験						
テキスト	<p>1. 系統看護学講座 専門分野 成人看護学 [6] 内分泌・代謝, 医学書院.</p> <p>2. 系統看護学講座 別巻 臨床外科看護各論, 医学書院.</p>						
学生へのメッセージ	<p>患者にあった看護実践をしていくためには、疾患の原因、症状、治療など病態生理を理解しておくことが重要です。解剖生理学の知識を基盤にして講義に臨んでください。</p> <p>【関連科目】解剖生理学 I、病理学総論</p>						